

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

E-COP[day1]+ 【BS】Rituximab療法【同日】

週毎 コース予定

疾患名 悪性リンパ腫

主治医 指導医 HBs抗原()、HBs抗体()、HBc抗体()、HCV抗体()
スケジュール

		day1	day2	day3	day4	day5
リツキシマブ BS	375 mg/m ²	↓				
プレドニン(プレドニゾロン)	100 mg/body	↓	↓	↓	↓	↓
オンコビン(ビンクリスチン)	1.4 mg/m ² 【最高 2mg】	↓				
エトポシド	100 mg/m ²	↓	↓	↓		
エンドキサン(シクロホスファミド)	750 mg/m ²	↓				

【注意】 * リツキシマブ施行時は体温・脈拍・血圧測定・SpO2測定はup直前におこなうこと

* エトポシドは溶解後結晶が析出するため用時100 mgを輸液250 mL以上で溶解し、
(濃度0.4 mg/mL以下の濃度になるように)30~60分で点滴静注するのが望ましい。
また、DEHPフリー点滴セット(フィルターなし)を使用する。

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

【初回のみ】 * 初回投与は必ず入院で実施

day1

① イブプロフェン (100 mg) _____錠、 デザレックス (5 mg) _____錠 内服

☆30分後より

② 生食500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)

③ リツキシマブ BS + 生食 適量(10倍希釈)

◎ 輸液ポンプにて 50 mL/時間 で点滴静注

* 注:総量600 mLを超える時はテルモ生食1Lを使用

- ④ 50 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 100 mL/時間 で点滴静注
- ⑤ 100 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 150 mL/時間 で点滴静注
- ⑥ 150 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 200 mL/時間 で点滴静注
- ⑦ 200 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 250 mL/時間 で点滴静注
- ⑧ 250 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 300 mL/時間 で点滴静注
- ⑨ 300 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 350 mL/時間 で点滴静注
- ⑩ 350 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 400 mL/時間 で点滴静注
- ⑪ グラニセトロン内服ゼリー (2 mg) 1包 内服
- ⑫ プレドニン + 生食50 mL 点滴静注5分(600 mL/時間)
- ⑬ オンコビン + 生食50 mL 点滴静注5分(600 mL/時間)
- ⑭ エトポシド + 5%ブドウ糖液500 mL 点滴静注90分(350 mL/時間)
- ⑮ エンドキサン + 生食100 mL 点滴静注60分(100 mL/時間)

◎ 血管確保していた生食をエンドキサンと同時滴下90分で点滴静注

day 2, 3

- ① 生食500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② プレドニン + 生食50 mL 点滴静注5分(600 mL/時間)
- ③ エトポシド + 5%ブドウ糖液500 mL 点滴静注90分(350 mL/時間)

◎ 終了後、メインの生食でルート内をフラッシュして抜針

day 4, 5

E-COP [day1] + 【BS】Rituximab療法【同日】

① プレドニン + 生食50 mL 点滴静注5分(600 mL/時間)

【2回目以降】第1サイクルにおいて発現した有害事象がGrade 2以下であった場合

day1

① イブプロフェン (100 mg) _____錠、デザレックス (5 mg) _____錠 内服

☆30分後より

② 生食500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)

③ リツキシマブ BS + 生食 適量(10倍希釈)

◎ 輸液ポンプにて 100 mL/時間 で点滴静注

*注:総量600 mLを超える時はテルモ生食1 Lを使用

④ 100 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

◎ 輸液ポンプにて 200 mL/時間 で点滴静注

⑤ 200 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

◎ 輸液ポンプにて 300 mL/時間 で点滴静注

⑥ 300 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ

◎ 輸液ポンプにて 400 mL/時間 で点滴静注

⑦ グラニセトロン内服ゼリー (2 mg) 1包 内服

⑧ プレドニン + 生食50 mL 点滴静注5分(600 mL/時間)

⑨ オンコビン + 生食50 mL 点滴静注5分(600 mL/時間)

⑩ エトポシド + 5%ブドウ糖液 500 mL 点滴静注90分(350 mL/時間)

⑪ エンドキサン + 生食 100 mL 点滴静注60分(100 mL/時間)

◎血管確保していた生食をエンドキサンと同時滴下90分で点滴静注

day 2, 3

① 生食500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)

② プレドニン + 生食 50 mL 点滴静注5分(600 mL/時間)

③ エトポシド + 5%ブドウ糖液 500 mL 点滴静注90分 (350 mL/時間)

◎終了後、メインの生食でルート内をフラッシュして抜針

day 4, 5

① プレドニン

+ 生食50 mL

点滴静注5分(600 mL/時間)

	コース				
	day1	day2	day3	day4	day5
月 日	/	/	/	/	/
リツキシマブBS 開始時刻	↓				
プレドニン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓
オンコピン 開始時刻	↓				
エトポシド 開始時刻	↓	↓	↓		
エンドキサン 開始時刻	↓				
確認					

	コース				
	day1	day2	day3	day4	day5
月 日	/	/	/	/	/
リツキシマブBS 開始時刻	↓				
プレドニン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓
オンコピン 開始時刻	↓				
エトポシド 開始時刻	↓	↓	↓		
エンドキサン 開始時刻	↓				
確認					

	コース				
	day1	day2	day3	day4	day5
月 日	/	/	/	/	/
リツキシマブBS 開始時刻	↓				
プレドニン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓
オンコピン 開始時刻	↓				
エトポシド 開始時刻	↓	↓	↓		
エンドキサン	↓				

E-COP [day1] + 【BS】 Rituximab療法【同日】

開始時刻					
確認					